

Trans-Dimensional Interstellar: TDIS - What It Means

[Dr. Greer's Blog](#)

published June 4, 2012

恒星間旅行は他次元を経由する： TDIS - その意味

[グリア博士のブログ](#)

2012年6月4日発表

スティーブン・M・グリア

そのとおり、進歩した ET 文明が我々を訪問している。この単純な事実は、公開プロジェクト (DisclosureProject.org) により立証されてきた。

ET 来訪の証拠は確かなものだ - しかし、その意味はほとんど理解されていない - 特に科学界では。これらの ET 文明は、固体ロケットやジェット機 - またはエクソンモービルの燃料 - を使って地球に到達するのではない。これら ET 輸送機の通信、エネルギー、および推進には他次元物理学 (trans-dimensional physics) (または超次元物理学 = hyper-dimensional physics, または次元間物理学 = inter-dimensional physics - これらは同意語である) が使われている。

これは何を意味するか？

それは通信も移動も、線形的な時間/空間ではなく、別次元を経由して行なわれるということである。とは言え、これらの別次元は時間/空間の内部に折り畳まれ、その中に含まれている。それは意識宇宙 (conscious universe), ホログラフィック宇宙 (holographic universe) である - 恒星間旅行文明は、皆そのことを知っている。当然ながら、それは彼らの現れ方のほぼすべてが我々には魔法のように見えることを意味している！

しかし、ある文明の魔法は別の文明の科学である。200 年前に遡り、トーマス・ジェファソンにスマートフォン、コンピューター - または簡単なフラッシュライトでもよい - を見せることを想像してほしい。間違いなく魔法だ！ もしあなたがマサチューセッツ州セイラムにいるなら、魔女として火あぶりの刑に処せられるだろう。

今日我々が当たり前になっているものごとは、数世代前の我々の先祖でさえ、おそらく想像することはできまい。

さて、このような科学的進歩の千年先 - もしかすると数百万年先 - の姿を思い描いて

ほしい。そのような社会のあらゆる現象は、今日の我々の目には魔法、いや奇跡のようにさえ映ることだろう。

しかしその一方で、機密計画の中では、他次元、超高電圧 (VHV) 共鳴システムの研究が長足の進歩を遂げ、実にいわゆる (間違った呼び方であるが) フリーエネルギーおよび反重力を実現するに至っている (オリオン・プロジェクト www.TheOrionProject.org を読みたい)。最近、私はある国防総省の上級科学者と会い、そのようなシステムについて説明を受けた - その科学者は事もなげに、光より速く伝わる通信装置を持っているとも述べたのである。人々が普段使っている携帯電話のことではない！

UFO の背後にある物理学を知らない UFO サブカルチャーの多くの人々は、彼らは ET ではなく、他次元の存在者だと言う。しかしこれは、オレンジは丸いか、'それとも' 色がオレンジ色か、と言うようなものである。それは明らかに両方である。彼らは ET でもあり、次元間の存在者でもある。

当然のことながら、他の恒星系から地球またはこの太陽系に到達しているどの ET 文明も、他次元の経由者 (trans-dimensional) でなければならない。ある恒星系から別の恒星系へ、光速度またはそれ以下の速度で到達することはできない。それはあまりにも遅すぎる。だから、我々を訪問している 'すべて' の ET 文明は TDIS, すなわち他次元を経由する恒星間旅行者 (Trans-Dimensional Interstellar) である。

これは、J・アレン・ハイネック博士が何年か前に言ったように、ET の輸送機、通信、その他に付随する諸現象が、必然的に '摩訶不思議' 現象になることを意味している。

ET 通信システムは、光速度を超えた領域で変調する。そのシステムは、我々が思考形態 (thought forms) と呼ぶものに接続する - 神秘主義者たちがアストラル界と呼んでいるものだ。彼らの ET 輸送機は '非物質化' し、再び時間/空間の別の場所に現れることができる。完全に物質化すると、そのエネルギーおよび推進システムは、別のモーター、電子機器、検出システム、さらには人間や動物に不思議な影響を与えることがある。

ET 輸送機は、10 フィート離れた場所で光速度および線形的な時間/空間の壁を越えることができる。その後には電子放射が残るのみである。あるいはそれは、電子的 'アストラル投影' - 言うなれば幻影 - のような、しかしかすかに目には見える現れ方をすることもしれない。その他多数。

しかし、道理の分かる人ならこのようなことを予見できるのではないか？ これは、我々よりも数千年から数百万年進歩し、光よりも速く移動することのできる文明なのである。

良い知らせ：我々はこれらの概念を理解することができる。情報機関、企業、および秘密請負業の情報操作人たちが人々を混乱に陥れているが、それはこの新しい科学が理解

不能であることを意味しない。それは理解可能である - そしてこれまでも理解されてきた。ほとんどの人々は、それを知らないだけである - 今なお。ドキュメンタリー・シリウスの目標の一つは、ここで述べたような事柄を明らかにし、一般の人々がそれを本当に理解するようにすることである。

TDIS：それは宇宙とその中の我々の立場についての、まったく新しい理解である。それを受け入れていこうではないか！

(訳： 廣瀬 保雄)